

## TMKミライデザインプロジェクト (玉城町明るい未来推進プロジェクト)

### みんなで玉城町を盛り上げよう!

このプロジェクトは三重県玉城町に重点を置いて地域活性化のために様々な人と協力しながら玉城町を盛り上げていこうというものです。地域の様々な年齢層の方や役所の方とも交流があるため自分の知見を広げることができます。今年度は地域模型やオリジナルのカードゲームを作成しました。

#### \* TEAM DATA \*

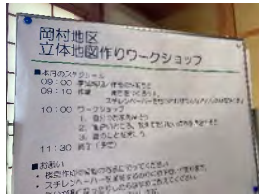
メンバー数 : 2名  
活動場所 : 玉城町  
実施主体 : 玉城町総務政策課  
担当教員 : 池山 敦 (教育開発センター)  
活動年度 : H30, R01, R02, R03, R04

#### こんな人におすすめ!

- ・将来、市役所や県庁など地域に関わる仕事に就きたい人
- ・地形に興味がある人
- ・地方の暮らしや未来に興味がある人
- ・地元についてもっと知りたい人

#### 月別活動

- (6月) 会議
- (7月) 会議
- (8月) カードのテストプレイ
- (9月) 会議
- (10月) 玉城町岡村地区 模型制作及び  
岡村地区立体地図作りワークショップ



- (11月) 玉城町 岡村地区まちあるきワークショップ



#### 1年の活動まとめ・考察 (成果と課題)

6月から7月に渡り会議を行い、鳥羽商船専門高等学校の生徒と共同してカードゲームを作成しました。9月にもう一度会議をし、10月に玉城町岡村地区で行ったワークショップで地元の子供達と一緒に実際にゲームを行いました。

また、同時期に岡村地区の模型を制作していた模型を用いてのワークショップも行いました。模型の仕上げを地元の子供達にもしてもらいました。また、普段よく遊んでいる場所や思い入れのある場所に付箋を貼ってもらい、11月には実際に付箋を貼った場所に行き、まちあるきを行いました。



#### 活動を通して学んだこと

今回の活動では主に岡村地区に関わる活動を行ってきました。学んだことは地域の魅力の観点についてです。地域の子もたちが離れていかないようにどうすればいいかという問題が起きた時、普段は施設や病院、駅などの利便性を主な魅力と捉えていました。しかし今回の模型を用いてワークショップをした際、「ここからの景色が綺麗」「いつもここで遊んでおばあちゃんの家に行く」など地域の人にしか知らない場所を可視化することによって魅力的な場所を再発見・再認識しており利便性だけが魅力的な場所ではないことを学びました。世代を超えて自分たちの住む場所についていなど改めて話し合える機会が地域には必要だと感じました。また、模型で可視化することによって防災意識や土地の変化について知ることができるので良いツールだと感じました。

#### 実施主体からのコメント

##### 玉城町総務政策課 ご担当者様

本事業は、玉城町の地域・自治区をフィールドとして地域の課題、未来について考えていくことを目的としていました。実際に地域を最前線で支えている自治区のみなさんと現地で交流することは、貴重な経験だったと思います。身近な地域の魅力を発見・学び・知ることはとても大切なこと。地域離れがささやかれるの中、「知る」ことの重要性を実感していただけたのではないのでしょうか。この活動をとおして、地域を知るキッカケにしてもらえればと思います。

#### 担当教員より

##### 教育開発センター 池山 敦

本活動においては、玉城町内における地域コミュニティの持続可能性について考えています。地域住民は自分たちの生活しているエリアについて知っているようで知らないことがあります。そこに、学生とともにお邪魔することで新たな発見をもたらえることを一つの着眼点としています。今年は、地形模型を子どもたちと作ることや、地域の街歩きを行うこと、ゲームを通じて話し合うことで参加学生は玉城町のことを知るとともに、自分の生活する地域のことを今一度考えてみる機会になると良いと思います。

#### 成果物 / 制作物

